

## 被表彰者・団体一覧（50音順）

### ※活動内容

ア（学習支援活動）、イ（子どもたちの安全を守る活動）、ウ（環境整備）、エ（部活動支援）、  
オ（放課後の子どもたちの安全・安心な居場所づくりに係る活動）、カ（その他地域と学校が連携・協働した活動）

### 【個人】

	氏名	設立年	活動期間	活動内容	推薦機関
1	くどう よしあき 工藤 義昭	平成27年	9年	ア、カ	高千穂町教育委員会
	<p>主な活動内容及び推薦理由</p> <p>黒口地区棒術保存会の指導者として、技能面だけでなく、上野地区の棒術の文化や歴史についても伝えており、現在も中心となって、その役を担っている。児童は工藤氏との関わりにより、伝統芸能への関心を高め、伝統を引き継いでいくことの大切さや、ふるさとの未来について、深く考える素晴らしい機会を得ることができている。上野小校区で、登下校の見守りや環境整備なども行い学校との関わりももっている。</p>				
2	ながとも みちやす 長友 道泰	平成20年	15年	ア、カ	木城町教育委員会
	<p>主な活動内容及び推薦理由</p> <p>木城町に伝わる百済王伝説を題材につくられた「福智王踊り」を運動会で披露するために、平成20年から木城中学校、同29年から木城小学校で指導に当たっている。また、みどりの杜木城学園の総合的な学習の時間に、4年生児童に対し「百済王伝説」について語るなど、郷土愛を育むとともに、新たな郷土芸能の振興・発展に寄与している。木城町学校運営協議会会長も務め、町の学校教育に貢献している。</p>				
3	はだ ゆかり 羽田 由佳里	平成20年	15年	オ	延岡市教育委員会
	<p>主な活動内容及び推薦理由</p> <p>延岡市における放課後子ども教室開設時より、放課後の児童の見守りを行い、コーディネーターとして地域住民や外部講師と連携した体験活動を企画、実施している。また、サポーターも兼任し、児童の様子や児童同士の関わり等を細かく把握し、指導を行ったり、他のサポーターに児童との関わりについてアドバイスを行ったりしている。</p>				
4	まつだ ふさみ 松田 房美	平成15年	20年	ア	三股町教育委員会
	<p>主な活動内容及び推薦理由</p> <p>勝岡小学校の読み聞かせグループ「よんみろ会」で20年にわたり活動を行っている。「月曜の朝に心を落ち着かせる時間をもってほしい」という理念から発足した本グループの中心となって地域の教育力を向上させてきている。読み聞かせ実施後に、会員同士や教員との情報交換の時間を設け、「どのような児童を育てたいのか」という目標を共有することで、地域と学校の連携・協働にも貢献している。</p>				

【団 体】

1	団体名	設立年	活動期間	活動内容	推薦機関
	かぜた 風田神楽保存会	昭和53年	6年	カ	日南くろしお支援学校
	主な活動内容及び推薦理由				
日南市風田地区にある風田神楽の保存会で、高等部生徒の校内外での神楽奉納や伝承に尽力している。学校祭である「日南陽祭」に向け、放課後や夏季休業期間の練習に頻繁に来校し、生徒に分かりやすく指導している。宮崎県高等学校総合文化祭郷土芸能部門へ出場し、2年連続特別賞を受賞している。(令和3・4年)生徒にとっては、表現活動の楽しさを味わうとともに自信にもつながっている。					
2	団体名	設立年	活動期間	活動内容	推薦機関
	門川町地域学校協働本部	平成24年	11年	ア、イ、ウ、カ	門川町教育委員会
	主な活動内容及び推薦理由				
幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるために、地域と学校との架け橋となるコーディネーターや、地域の思いや願いを学校に伝えている。特に、学校の要望をかなえるだけでなく、まちづくりにも貢献させる視点をもち、地域と学校の連携を図っている。また、本部会議で出た意見をまとめ、プランを作成し、教育委員会や学校に提案するなど、新規事業の立案につながっている。					
3	団体名	設立年	活動期間	活動内容	推薦機関
	くすの木文庫	平成5年	29年	ア	小林市教育委員会
	主な活動内容及び推薦理由				
小林小学校の保護者が中心となり、「子どもたちに読書に親しんでほしい」という理念から平成5年に発足し、朝や昼休みの読み聞かせ、学校のクラブ活動への参加、お話会、市立図書館イベントへの参加などを行っている。特に、6年生対象のお話会は、体育館で大型紙芝居、朗読劇、ペープサートなど多様な表現方法で絵本や本の面白さを伝え、長年にわたり、読書好きな子どもを育てるボランティア活動を続けている。					
4	団体名	設立年	活動期間	活動内容	推薦機関
	福島コミュニティ・アンド・スクールガード隊	平成17年	18年	イ	串間市教育委員会
	主な活動内容及び推薦理由				
平成17年の発足以来、長年にわたり、地域の方々の協力のもと福島小児童を中心に登下校の見守り活動を行っている。年3回、小学校や中学校の職員及び警察と情報交換を行っており、児童の登下校の様子について情報を共有し、児童の安全・安心の確保に大きく貢献している。また、保護者と地域の方々の交流のきっかけにもなっており、地域みんなで子どもたちを守り育てるという意識付けにつながっている。					
5	団体名	設立年	活動期間	活動内容	推薦機関
	都城家具工業会	昭和38年	11年	ア、カ	都城工業高等学校
	主な活動内容及び推薦理由				
都城工業高等学校の飫肥杉を活用した商品の提案発表会に審査員として参加、指導助言をしている。生徒が企業経営者の前でプレゼンテーションを行うことで、高い学習意欲や深い協働的活動に繋がっている。また生徒・保護者対象の企業説明会、企業見学、インターンシップの受入等、様々な活動が無償で行っており、実社会での経験や技術継承活動の取組が優れている。					
6	団体名	設立年	活動期間	活動内容	推薦機関
	諸塚民謡会	昭和44年	16年	オ、カ	諸塚村教育委員会
	主な活動内容及び推薦理由				
昭和44年に設立された本団体は、平成19年から学校と連携しながらふるさと諸塚村の伝統芸能伝承に努めている。運動会等の学校行事で民謡を披露したり、諸塚駅貨つけ唄全国大会へ小学生の参加を促すために、各小学校を訪問して指導を行ったりしている。また、毎月1回放課後子供教室で民謡指導を行うなど放課後の子どもたちの安全・安心な居場所づくりにも尽力している。					